

本企画は、2023年8月にハワイ州マウイ島ラハイナで起きた大規模な山火事で被災・焼失したラハイナ浄土院の現状と今後の復興について、また火事の中で唯一救出された当該寺院の本尊である阿弥陀如来像の修復に関して、ハワイと日本で活躍するお二人による報告と、フロアとの討論を通して、宗教の社会的役割をとともに考察することを狙いとする。

ハワイ・マウイ島山火事による被災と

コミュニティの中における宗教

ーラハイナ浄土院復興へ向けてのトークー

日時 **2025.12.5(金)**

10:00～12:00

(ハワイ時間12.4(木) 15:00～17:00)

会場 **オンライン (Zoom)**

講師 **原 まや氏**
(ラハイナ浄土院 Executive Director)

笹岡直美氏
(東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター准教授)

プログラム

10:00 開会挨拶 安中尚史氏 (立正大学教授)

10:05 報告① 原 まや氏

「ラハイナ火災後のチャレンジーラハイナ浄土院の復興について」

11:05 報告② 笹岡直美氏

「御本尊修復に関する報告」

11:20～11:30 休憩

11:30 フロアとの質疑応答

11:55 閉会挨拶

司会 守屋友江 (南山宗教文化研究所)

参加無料、事前登録あり

申込み 下記のURLをクリックするかQRコードから申し込んでください。

<https://forms.gle/ngKQcMdzuLX16Bkw9>

申込み後に、登録したメールアドレスへZoomのURLをお送りします。



主催 南山宗教文化研究所

共催 科研費基盤研究 (B) 23K25265「ハワイ日系仏教寺院の文献資料および文化財の体系化と活用による仏教史研究」 (代表・安中尚史)